



“地域獣害対策協議会研修会を開催”



講師の説明を聞く参加者



協議会による猪の進入防止対策にワイヤーメッシュの下部に畦シートを敷く試みを実施

7月26日（火）、三重県中央農業改良普及センターから講師を招き、美里町の高座原地域で「獣害対策協議会研修会」を開催しました。

美里町高座原は美里の北端に近く、三方を山に囲まれた集落です。圃場整備は進んでいるものの山間部であることから被害も多く、平成26年から獣害対策協議会を立ち上げ、捕獲檻や防護柵の設置、追い払い等の対策に取り組んでいます。

参加した方々は、講師の説明とともに実証田に設置した定点カメラの映像を見ながら改めて圃場に降りてくる動物の多さと、対策の必要性を実感しました。

また普及センターからは、新しい試みとして「畦シート」を使用した防護柵の案が示され、実証田において検証することとしました。

津市獣害対策相談チームの2名からは、管内の状況や他の協議会の取組事例、増えてきた小動物被害への課題が紹介され、活発な意見交換がなされました。

研修会は、今後も各地域の協議会を対象に実施していきます。



被害が増えてきたアライグマ



＊問い合わせ先＊
農林水産政策課 電話 229-3238
各総合支所地域振興課